

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年1月22日

上場取引所 大

上場会社名 SBIペリトランス
 コード番号 3749 URL <http://www.veritrans.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員COO (氏名) 沖田 貴史
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員専務CFO (氏名) 山口 智宏
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

TEL 03-6229-0850

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	3,264	—	679	—	688	—	406	—
20年3月期第3四半期	2,584	24.6	549	25.9	556	29.2	327	29.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	2,449.14	2,387.02
20年3月期第3四半期	1,947.75	1,869.47

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
21年3月期第3四半期	5,093	—	2,383	—	46.8	—	14,243.81	—
20年3月期	4,349	—	2,049	—	47.1	—	12,384.57	—

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 2,383百万円 20年3月期 2,049百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	0.00	0.00	0.00	500.00	500.00
21年3月期	0.00	0.00	0.00	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	600.00	600.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
通期	4,800	29.5	950	24.4	560	24.7	3,377.71	—

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	177,929株	20年3月期	176,118株
② 期末自己株式数	21年3月期第3四半期	10,607株	20年3月期	10,607株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	165,793株	20年3月期第3四半期	168,160株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

(参考)平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年10月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(3ヶ月)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	1,069	—	229	—	234	—	137	—
20年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	823.46	808.10
20年3月期第3四半期	—	—

(注) 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の運用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。従いまして、20年3月期第3四半期会計期間(3ヶ月)の業績及び対前年同四半期増減率は記載しておらず、同四半期会計期間に係る連結損益計算書につきましても開示しておりません。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期（3か月）におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に起因する金融市場の混乱や株価の下落が、世界の实体经济にも著しい影響をもたらしたことから、景況感は一段と悪化しました。

このような状況の下、日本におけるインターネット・EC市場は堅調な成長が続いております。その一方で、インターネットへの信頼性を揺るがす個人情報やクレジットカード情報の漏洩事件もあり、企業・個人ともにセキュリティに対する意識がこれまで以上に高まっております。

当社では、「EC事業者様のコアビジネス（本業）への専念をサポート」をスローガンに、より魅力のある商品やサービスを消費生活者に提供できるようEC事業者を支援する、総合決済サービス及びECインフラサービスの提供に経営資源を集中し、安全かつ利便性の高いサービスを提供してまいりました。

当第3四半期の売上は、各サービスにおいて好調でありました。当社の各サービス別の業績は次のとおりであります。

（百万円未満を切り捨てて表示しております。）

	当第3四半期連結会計期間 （自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日）	（参考） 平成20年3月期
決済処理サービス	236	784
収納代行サービス	766	2,525
情報セキュリティサービス	44	210
BPOサービス等	4	62
広告関連サービス	16	121
合計	1,069	3,705

当第3四半期における、決済処理サービス、収納代行サービスについては、当第2四半期末からの利用店舗数は、136店舗増加し（当第3四半期末において2,632店舗、稼働店舗数はサービス契約ごとに計上）、店舗当たりの売上が大きい収納代行サービスにおいて、各店舗の取扱高が堅調に推移いたしました。また、クレジットカード決済サービス、コンビニエンスストア決済サービス及び電子マネー決済サービス等を併用する店舗が増加した結果、売上高が増加しております。さらには業務のシステム化・合理化を徹底することが、比較的高い利益率を維持する要因となっております。

この結果、当第3四半期の業績は、売上高1,069百万円、営業利益229百万円、経常利益234百万円、四半期純利益137百万円となりました。

なお、平成21年3月期第1四半期及び第2四半期に係る連結経営成績に関する定性的情報については、平成21年3月期第1四半期決算短信（平成20年7月24日開示）及び平成21年3月期第2四半期決算短信（平成20年10月23日開示）をご参照ください。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産額は5,093百万円となり、前連結会計年度末と比較し744百万円増加いたしました。これは収納代行サービスの増加に伴う現金及び預金の増加が主な要因となります。

負債総額は2,710百万円となり、前連結会計年度末と比較し410百万円増加いたしました。これは収納代行預り金の増加497百万円、未払法人税等の減少72百万円が主な要因となります。

純資産額は2,383百万円となり、前連結会計年度末と比較し333百万円増加いたしました。これは利益剰余金の増加が主な要因となります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

現時点で、平成20年4月23日公表の予想に変更はありません。

上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当社グループは決済サービス事業者として、決済サービスの提供を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、該当事項はありません。

[所在地別セグメント情報]

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

（子会社の設立）

当社は、平成21年1月22日開催の取締役会決議に基づき、下記のとおり子会社を設立いたしました。

1. 設立の目的

親会社であるSBIペリトランスが運営する国内事業者の中国向けサイトの広告・ブランディング業務を担うとともに、中国人向けの検索サイトや各種Webサイトと広告代理店契約を締結することで、日本の事業者が中国本土の消費者へアプローチするための広告媒体を提供するとともに、商標権に関する各種コンサルティング業務などを通じて、日本企業の中国進出及び中国人消費者向けのブランディング活動を支援してまいります。

2. 設立する子会社の概要

- | | |
|-------------|--|
| (1) 商号 | SBIチャイナブランディング株式会社 |
| (2) 本店所在地 | 東京都港区六本木1丁目 |
| (3) 設立年月 | 平成21年1月22日 |
| (4) 主要な事業内容 | ①中国向けECサイトの広告配信および企画・制作
②中国人消費者向け各種ブランディングサービス
③中国における商標に関する各種コンサルティングサービス |
| (5) 資本金 | 50百万円 |
| (6) 出資比率 | 当社100% |
| (7) 株式数 | 1,000株 |

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,882,436	2,209,986
売掛金	512,979	538,201
有価証券	1,000,000	1,000,000
商品	19,954	25,524
その他	158,259	90,412
貸倒引当金	△18,152	△16,493
流動資産合計	4,555,477	3,847,630
固定資産		
有形固定資産	55,138	67,873
無形固定資産	325,210	275,898
投資その他の資産	157,719	157,817
固定資産合計	538,068	501,589
資産合計	5,093,546	4,349,220
負債の部		
流動負債		
買掛金	282,839	303,712
未払法人税等	123,686	195,885
収納代行預り金	2,161,341	1,663,638
引当金	—	5,000
その他	142,375	131,108
流動負債合計	2,710,243	2,299,344
負債合計	2,710,243	2,299,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,057,015	1,051,947
資本剰余金	746,617	741,461
利益剰余金	1,261,445	938,149
自己株式	△681,775	△681,775
株主資本合計	2,383,303	2,049,783
新株予約権	—	92
純資産合計	2,383,303	2,049,875
負債純資産合計	5,093,546	4,349,220

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	3,264,472
売上原価	2,141,110
売上総利益	1,123,361
販売費及び一般管理費	444,278
営業利益	679,083
営業外収益	
受取利息	18,013
その他	3,676
営業外収益合計	21,690
営業外費用	
支払利息	6,945
持分法による投資損失	5,123
その他	412
営業外費用合計	12,481
経常利益	688,292
特別利益	
その他	7
特別利益合計	7
税金等調整前四半期純利益	688,300
法人税、住民税及び事業税	277,644
法人税等調整額	4,604
法人税等合計	282,248
四半期純利益	406,051

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(自平成20年10月1日
至平成20年12月31日)

売上高	1,069,211
売上原価	685,319
売上総利益	383,892
販売費及び一般管理費	154,423
営業利益	229,468
営業外収益	
受取利息	5,044
その他	998
営業外収益合計	6,043
営業外費用	
支払利息	179
持分法による投資損失	1,108
その他	73
営業外費用合計	1,362
経常利益	234,149
特別利益	
貸倒引当金戻入額	△651
その他	0
特別利益合計	△650
税金等調整前四半期純利益	233,498
法人税、住民税及び事業税	92,336
法人税等調整額	3,379
法人税等合計	95,716
四半期純利益	137,782

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3 四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	688,300
減価償却費	90,032
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,658
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,000
受取利息及び受取配当金	△18,013
支払利息	6,945
持分法による投資損益 (△は益)	5,123
売上債権の増減額 (△は増加)	25,221
たな卸資産の増減額 (△は増加)	5,569
仕入債務の増減額 (△は減少)	△20,872
収納代行預り金の増減額 (△は減少)	497,702
その他	△76,046
小計	1,200,621
利息及び配当金の受取額	12,972
利息の支払額	△6,945
法人税等の支払額	△349,023
営業活動によるキャッシュ・フロー	857,625
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△11,478
無形固定資産の取得による支出	△98,594
貸付けによる支出	△2,315
貸付金の回収による収入	2,315
敷金及び保証金の差入による支出	△4,697
投資活動によるキャッシュ・フロー	△114,770
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	23,800,000
短期借入金の返済による支出	△23,800,000
株式の発行による収入	10,132
配当金の支払額	△80,537
財務活動によるキャッシュ・フロー	△70,404
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	672,449
現金及び現金同等物の期首残高	2,209,986
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,882,436

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日～12月31日)

	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
区分	金額(千円)
I 売上高	2,584,106
II 売上原価	1,683,277
売上総利益	900,829
III 販売費及び一般管理費	351,214
営業利益	549,615
IV 営業外収益	18,419
V 営業外費用	11,905
経常利益	556,129
VI 特別利益	103
VII 特別損失	1,856
税金等調整前四半期純利益	554,376
税金費用	226,840
少数株主利益	2
四半期純利益	327,533

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日~12月31日)

	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前第3四半期純利益	554,376
減価償却費	73,304
新株発行費償却	960
のれん償却	459
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,799
受取利息及び受取配当金	△17,792
支払利息	2,825
持分法による投資損益(△は益)	3,246
固定資産除却損	1,050
売上債権の増減額(△は増加)	△132,848
たな卸資産の増減額(△は増加)	4,624
仕入債務の増減額(△は減少)	74,813
未払消費税の増減額(△は減少)	△14,102
収納代行預り金の増減額(△は減少)	536,419
その他	△38,580
小計	1,050,556
利息及び配当金の受取額	13,066
利息の支払額	△2,825
法人税等の支払額	△291,916
営業活動によるキャッシュ・フロー	768,880
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△62,787
無形固定資産の取得による支出	△88,431
子会社株式の追加取得による支出	△20,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△171,218
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	8,708
自己株式の取得による支出	△681,775
財務活動によるキャッシュ・フロー	△673,066
IV 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△75,404
V 現金及び現金同等物の期首残高	2,189,312
VI 現金及び現金同等物の期末残高	2,113,908

(3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期（平成20年3月期第3四半期）

当社グループは決済サービス事業者として、決済サービスの提供を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、該当事項はありません。

[所在地別セグメント情報]

前年同四半期（平成20年3月期第3四半期）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前年同四半期（平成20年3月期第3四半期）

海外売上高がないため、該当事項はありません。